護謨職工示威運動

形勢何となく不穏の兆あり

久保田鐵工所でも職工五十七名を解雇

尼崎市武川護謨工場の同盟休業事件は職工側の提出條件を容れないのみならず

會社の

方では職工全部を解雇して了つたので職工側も承知せず一日夜示威的の演説會を開き猛烈なる演説をしたが二日は朝から出屋敷教導寺に集合して密議を凝らし正午

友愛會

支部旗を先頭に勞働歌を高唱しつゝ武庫川支部に開會中の勞働演説會場に赴き之と共鳴したが再び激越なる演説の後會社附近に押寄せて示威運動を試みた會社側も職工側も頑として

讓歩し

ないので形勢は不穏の状態にあるが尼崎署にては萬一を慮り警戒中である尚尼崎市久保田鐵工所は財界不況の影響もなく事業を縮少せずに今日まで來たが最近に至り新規の

註文も

ないので會社は此際現在の職工中五十七名を三日突然解雇したので職工側は狼狽し殊に解雇手當の如きも些少なりしで喧々囂々不平を鳴らして居るが今日の處不穏の様子もない或は

武川護

謨の解雇職工と聯絡を取り勞働運動を起すに至らば由々しき事件となるであらう

武川ゴム職工の要求拒絶

尼崎市外竹谷新田武川ゴム株式會社職工二百餘名は二十九日會社側に對し團體交渉權確認外七箇條の要求書を提出し卅日正午迄に之が回答を迫つたが會社側の加藤職工長は卅日正午職工側實行委員五名と會見し斷然要求條件を拒絶する旨を以てしたので同日正午全職工は同盟罷業を決行し同夜は尼崎市友愛會第四支部に集合して今後の作戰計畫に就いて熟議を凝らす所あり飽迄會社側に對抗する事を申合せた

武川ゴム爭議

尼ケ崎市武川ゴム製造株式會社の職工七名が友愛會に加入せるを勞働團體に加入するは工場組織の破壊を意味するものなりとて解雇したる爲め二百餘名の職工全部が承知せず其後いづれも怠業して右七名の復職を要求してゐる

內輪同志で激論亂闘

尼崎爭議職工の不穏な示威運動

罷業中の尼崎市外武川ゴム會社の職工は五日午后の伊藤製鋲の百五十名及び大庄村のリバー・ブラザーの百餘名の職工團と合同し出屋敷のゴム會社附近で示威運動會を催したが更に一同は六島新田に集合し行列を作つて大物橋を渡り[illegible]神社境内で休憩中會社に押寄せんとする硬派とこれを否とする一派とが激論し大格鬪を始め四五名の負傷者を出し其他尼崎市内西本町三丁目附近其他の路上で亂闘を始めるやら騒ぎを演じ中には會社に押寄せ警官の阻止するをも聞かず場内に押入つて狼藉したり戯々に西宮の同社社長武川[illegible]氏の宅に押寄せやうとする形勢があつたので

尼崎署では友愛會各部の人々と協力し一行に先じて武庫川橋附近に待ち受け一同を説伏せしめ漸く十一時頃無事解散せしめた

武川ゴム強硬

尼崎武川護謨會社職工百餘名は五日夜會社を包圍し最後の手段に出でんとする形勢あり磯野尼崎署長以下全署員出動漸く解散させたが今津の武川社長宅[illegible]のため武庫川停留所迄行つた[illegible]が警戒網のため土居外二名の委員だけ行つたが面會を拒絶され更に某所に會合謀議中

武川ゴム怠業

尼ケ崎市の武川ゴム製造株式會社職工七名が數日前友愛會に加入したので會社側では右七名に對し工場組織の破壊を意味するものだとして解雇した爲二百餘名の職工は承知せず其後全職工は何れも怠業を續けて七名の復職を要求してゐる

武川ゴム爭議

尼ケ崎市[illegible]武川ゴム[illegible]職工七名が[illegible]友愛會に加入[illegible]るを勞働[illegible]工場組織の破壊を[illegible]すると[illegible]解雇したる爲め二百餘名の職工全部が承知せず其後[illegible]いづれも[illegible]して右七名の復職を要求[illegible]